



# 大磯小学校 学校だより

令和7年12月24日

【学校目標】 おだやかに 自ら学び 共に育つ

校長 成田 麻紀



長い2学期も、振り返ればあっという間に過ぎていき、年の瀬を迎えるました。

行事の多い2学期、その一つ一つをとおして、子どもたちは一回りも、二回りも大きく成長したのではないかでしょうか。

行事のたくさんある中で、今学期はインフルエンザに悩まされることとなりました。昨年は一度もなかった学級閉鎖、学年閉鎖が繰り返されました。どうにか平時に戻すことができました。ちょうど報道でもインフルエンザの流行が取り上げられていた時期に、本校での流行も合致していました。しかし、これで終わるわけではなく、ノロウイルスや新型コロナ等、様々な感染症が流行します。短い冬休みではありますが、帰省や旅行等、お出かけになる機会も多いと思いますので、健康には十分留意してお過ごしいただき、冬休み明けにはまた元気に登校する子どもたちを見られればと思います。

子どもたちの様々な表情が見られる中で、登校時に「秋のおすそ分け」をしてもらったり、学習室でのイベントに招待してもらい、楽しいひと時と一緒に過ごしたりすることができました。その中で驚かされるのは、このような作品作りや、絵を描くことができるのだな、ということです。どれも素敵な作品ばかりです。



また、今学期は、いろいろな学年の児童が、「こういうことをやりたい」と校長室へ許可取りのためのプレゼンテーションに訪れました。説明をする子どもたちも真剣ですが、それを聞くこちらも真剣です。これはどういうことなのか、なぜそうしたいのか、説明を聞いたうえで質問を投げましたが、事前にしっかりと準備をしてきていたため、堂々とそれに答える姿は、頼もしく、立派なものでした。今後もこういった姿をたくさん見られるといいなと思います。

今学期は、保護者の皆様にも、たくさん学校に足を運んでいただきました。また、校外に子どもたちが出ていく際のボランティア協力等も、たくさんご協力いただきました。心より感謝申し上げます。

学校が円滑に運営されていくためには、保護者の皆様の協力は不可欠です。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

地域より、良いお話を入ってきます。登校時、4人くらいの女子児童が、手を挙げて横断歩道を渡っていましたが、停車している運転手さんに、頭を下げながら歩いていたそうです。それだけでも十分素晴らしいと思いますが、そのうちの一人が、渡り終わってから車に一礼している姿があったとのこと。歩行者優先だからと当然のように歩くのではなく、きちんと感謝の気持ちを表せたことが嬉しく思います。



一方で、登校時の西門へと向かう線路沿いの様子は、やはりまだ見ていて怖いです。4、5人で横に広がって歩く姿や、友達とのおしゃべりに夢中で車や自転車に気づいていない姿。この辺りがもう少し改善されれば…と願っております。

道路交通法の改正も控えておりますので、歩き方のみならず、自転車の乗り方を含め、今一度ご家庭でも交通安全についてお話しいただければと思います。

一昨日、学習室で講師の方をお招きして、しめ縄づくりをするというでのぞぎに行ってきました。見学のつもりが、「先生もどうぞ!!」とのお言葉に甘え、一緒にやってみました。途中から見に行つたとはいえ、初挑戦のため、子どもたち同様どうしたらいいのかわからない。直接教えを乞うて、そういうことか…と納得。これまで縄をなう姿を見たことがないわけではありませんでしたが、どうして縄になっていくのかわかりませんでした。やってみたことでなるほどと納得。子どもたちはかわいららしい、素敵なしめ縄に仕上げていました。私自身は理屈を理解したところで時間が終わってしまったので、改めてやり直してみようと思います。このなんとも不格好なしめ縄を、素敵に仕上げができるかどうか…。

さて、今日の終業式では、今更ではありますが、「子どもSOS看板」のお話をしました。日頃通学路でも見かけていることは思いますが、改めて説明をしました。



子どもたちの安全を守るために設置してくださっている店舗やご家庭がたくさんあります。とはいえ、行ったこともないお店だったり、見ず知らずのご家庭だったりと、子どもたちにとっては「目にはするけれども遠い場所」なのだろうとも思います。

この看板の設置趣旨は、子どもたちが不審者に遭遇したときや、危険な目に遭いそうなとき、また、急に体調が悪くなったりなどの遠慮なく来ていいですよ、というものです。足を踏み込むハードルの高さよりも、身の安全、命の安全の方が、ずっと大事なことになります。年末年始は、何かとトラブルの起きやすい時期もあります。有事の際には迷わずご頼ることを、是非ご家庭でもご確認ください。

それでは、健康と安全に留意し、良い年末年始をお迎えください。

昨日は、校内を回っていましたら、授業をしているクラス、大掃除をしているクラス、お楽しみ会をしているクラスと様々でした。そんな中、お楽しみ会をしていた5年2組、3年1組、2年3組からは「校長先生、ここに座って!!」「一緒にやろう!!」、「入っていいよ!!」など温かな言葉をかけてもらいました。わずかな時間ずつですが入らせてもらい、楽しい時間を過ごすことができました。こういった時間が何よりのプレゼントでした。優しい子どもたちに感謝です。どうもありがとうございます!!